

# Tokyo Conference 2016

*Making Disagreements Work for Governance*

## アジアにおける合意形成 東京会議2016

2016年3月7日 13.00-18.30

東京大学本郷キャンパス 法学政治学系総合教育棟

**日英同時通訳あり(一部\*)、参加費無料**

社会経済の成長著しいアジア地域において、合意形成、政策対話、その他の参加型プロセスは、ガバナンスに欠かすことができない要素となりつつある。これらプロセスの運用に関する専門的知見は蓄積されつつあるが、行政の意思決定やガバナンスにおいて有効活用するための検討はまだ不十分である。

2016年3月7日に、Consensus Building in Asia (CBAsia) グループでは第7回となるワークショップを東京大学にて開催する。日本、アジア、世界各地の専門家が集い、合意形成プロセスに関する知見と経験を共有する。ディスカッションでは、アジアにおけるさまざまな活動・プロジェクトが議論される予定である。

CBAsiaグループは、アジアを中心とする地域において合意形成プロセスの設計、運用、研究を行ってきた実務家と研究者の非公式ネットワークである。CBAsiaでは、アジア各地で、合意形成に関わる現実的かつ複雑な課題について、情報共有や研修を定期的に行ってきた。2007年から定期的に開催しているワークショップには、行政職員、民間関係者、専門家などに参加いただいている。

ご自身の経験、懸念、疑問を共有いただく機会として、行政職員、実務家、研究者の幅広い参加を期待している。

詳しくは <http://cbasia.org/> へ

## プログラム

13.00-14.00 基調パネル：アジアにおける合意形成の課題、チャンス、驚き\*

14.15-15.30 パラレルセッション 1

ルームA：組織の同意と合意の実現に向けた挑戦 \*

ルームB：再生可能エネルギーに向けた合意形成

15.45-17.00 パラレルセッション 2

ルームA：合意形成プロジェクトショーケース \*

ルームB：教育・研修方法

17.15-18.30 パネルディスカッション：

パラレルセッションの報告とまとめ\*

主催：CBAsiaグループ、東京大学公共政策大学院

本事業はトヨタ財団国際助成プログラムのご助成により実施しています。

## 海外からの 参加予定者

Udomchoke Asawimalkit (タイ) チェンマイ大学  
Boyd Fuller (カナダ) Fuller Negotiation・カルトン大学

To Kien (ベトナム) シンガポール工科デザイン大学  
Dongyoung Kim (韓国) 韓国開発研究院公共政策・経営大学院

Chainarong Luengvilai (タイ) チェンマイ大学  
Hieu Nguyen Ngoc (ベトナム) ベトナムドイツ大学  
Son Le Ngoc (ベトナム) NGOグリーンイノベーション・開発センター

Supanat Permpoonwivat (タイ) タイ国会プラチャータイポック王研究所

Ho Long Phi (ベトナム) ベトナム国立大学  
Barbara Sharp, Tim Offor (オーストラリア) Pax Republic Inc.

Ho Chin Siong (マレーシア) マレーシア工科大学  
Vanchai Vatanasapt (タイ) コンケン大学